

すこやか

第30号

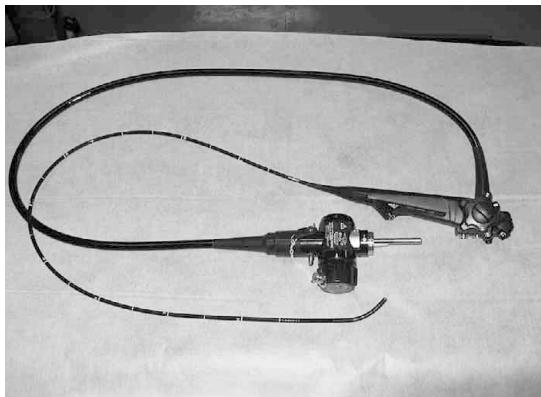
2008/2/1

編集：市立伊丹病院患者サービス向上委員会

発行：市立伊丹病院 TEL 072-777-3773

<http://www.hosp.itami.hyogo.jp/>

経鼻挿入による上部消化管内視鏡検査について



経鼻内視鏡による苦痛の少ない上部消化管内視鏡検査が、現在注目を浴びています。

経鼻的上部消化管内視鏡検査（以下：経鼻法）は、主に個人クリニックを中心に導入が開始され、徐々に健診施設などに広がりつつあります。

経鼻法は、スコープの先端は従来の約半分、外径約5mmの細い内視鏡を口からではなく鼻から挿入する検査方法です。鼻に適したしなやかさで無理なく挿入でき、鼻腔内には麻酔剤を塗布するため鼻の痛みもほとんどありません。

当院におきましても、2007年11月から導入し、嘔吐反射を誘発することなく、楽に検査を受けていただくことができるようになりました。また、検査前には以下の内容のインフォームドコンセントを行っております。

【利点】

1. 口から内視鏡を挿入すると舌の付根（舌根部）に内視鏡があたり刺激するので、咽頭反射が起きやすいのですが、鼻からの挿入では舌根部にカメラが触れることがありませんから、ほとんど「オエッ」となりません。
2. 検査中は医師と会話することができるため、モニターに映し出される自分の胃の映像を見て質問をしたり、気分が悪くなったらそれを伝えることができます。

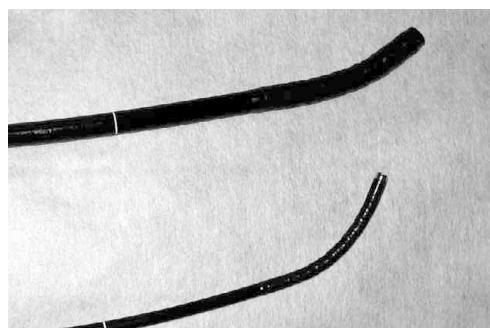
【注意すべき点】

1. 従来の経口法と比較し苦痛が少ないため普及しつつある検査法ですが、開発されてから日が浅いため有用性について現在評価がすすめられているところです。
2. 鼻の麻酔の時と検査の時に、鼻に違和感もしくは痛みを感じる場合もあります。
3. 鼻腔が狭いために内視鏡が挿入できないことがあります。鼻からの挿入が困難な場合は、無理をせず、経鼻用内視鏡を口から挿入して検査します。
4. 検査後、鼻出血をおこすことがあります。ほとんどの鼻出血は、鼻の圧迫などで簡単に止まる軽いものです。（鼻出血の頻度は、3～4%と言われています）。抗凝固療法中や肝硬変などで止血困難な方には、鼻出血の危険が増すと思われますので、当院では経鼻法は行わない方針です。
5. 経鼻法は生検まで行える内視鏡検査ですが、悪性が疑われる際など経口法による再検査が必要な場合があります。
6. 胃レントゲン検査で異常を指摘された患者さんへの検査には処置が必要な可能性があり、経口法が適切であると思われます。

【胃カメラ】と聞くだけで男性も躊躇する検査ですが、ストレスや癌にも負けない胃と長く付き合うためにも、「鼻からの内視鏡検査」に一度トライしてみてはいかがでしょうか？

通常内視鏡に用いるファイバー(上)

経鼻内視鏡に用いるファイバー(下)



助産師外来・院内助産のご案内



◆家族と共に自然なお産をしてみませんか？

これから妊娠を考えている方、妊娠されている方は必見！

あなたの周りにこれからお産を迎えるような方はいませんか？お産の選択肢が広がりました。このニュースをぜひ伝えて欲しいと思います。

平成19年4月から助産師外来、6月から院内助産を開設しました。院内助産では、助産師が主体となって薬剤など使用せず、女性の持つ産む力、赤ちゃんの持つ生まれる力を最大限に引き出し自然分娩に導きます。分娩台でのお産ではなく、自宅にいるようなアットホームな環境で家族と共にお産ができます。その為、助産師外来では妊婦さん自身が健康管理、体調管理ができるように充分な時間をとり妊婦健診、保健指導を行なっています。お産後は助産ルームで赤ちゃんとゆっくり過ごして頂き、乳房マッサージや育児のアドバイスも行っています。妊娠から出産・育児まで継続した助産ケアを提供しています。

万一、何らかの異常が発生した場合も、当院の医師が責任を持って継続診療いたします。

対象者：妊娠20週まで医師の診察を受けて頂き妊娠経過が正常と判断された方
高血圧や腎臓病など合併症のある方や、前回の出産が異常の方は対象外となります。

健診予約：妊娠16週から20週未満の医師診察時にお取り下さい。

分娩予約：10件／月まで

*上記に関するご質問は平日15：00～17：00に産婦人科病棟(072-777-3773)へお問い合わせ下さい。

<分娩直後と助産ルームの紹介>



お父さんに臍の緒を切っていただきました。



出産も家族同伴で、自由に過ごせる個室となっています。

マタニティーヨーガの心地良さを味わってみませんか？



妊娠中は自分自身が本来持っているあらゆるものを引き出せる素晴らしい時期です。

この時期にマタニティーヨーガを行い自分の身体や気持ちに向き合い、心地良い毎日を過しませんか？そして、自分のお産の本来のリズムと一体化し陣痛を受け入れられるように心と身体の準備をしませんか？

対象者：妊娠15週以降40週迄で主治医に許可をもらった方。

（他院で健診の方は母子手帳に「マタニティヨーガ許可」と記入してもらう。）

場 所：市立伊丹病院 3階西病棟 362号室 当院助産師が担当します。

持ち物：体操できる服装（スカート、短パンはご遠慮ください）・母子手帳・タオル

参加料：1回500円（麦茶付き）と他院で出産予定者は初回のみ登録料1,000円
（別途）必要となります。

日 時：第1、2、3金曜日 15:15～16:30

*申し込み お問い合わせ：平日15:00～17:00に産婦人科外来（072-777-3773）



マタニティヨーガ風景

<お知らせ>

当院では出産後ベビーマッサージを行っております。赤ちゃんとお母さんとの肌と肌の触れ合いを通して親子の絆が深まり、その皮膚刺激が赤ちゃんの脳や神経の発達を促すとも言われています。

平成20年3月より生後4ヶ月までのお母さんと赤ちゃんを対象にベビーマッサージを行うことにしました。育児中の母親が集い親子のスキンシップを図るとともに、仲間作りの場として、ぜひご利用下さい。

詳しくは平日15:00～17:00に産婦人科外来（072-777-3773）へお問い合わせください。

人間ドックのご案内

ご自身の健康管理のため、年に一度の人間ドックのご利用をお勧めいたします。

当院の人間ドックでは受診者ごとにデータを蓄積し、それをもとに担当医師が健康指導を行っています。また、健診結果が要精密検査や要治療となった場合でも、当院の各診療科をご紹介させていただくことにより、早期の治療が可能になっています。

ご利用にあたって、伊丹市の国民健康保険に加入の方には、2分の1から最高4分の3までの助成制度があります。また、健康保険組合に加入の方も助成制度がありますので、ご確認のうえお申し込みください。

コース、利用料金は次のとおりです。

①1泊2日のホテル泊	昼・夕食付	63,000円(消費税込)
②0泊2日の日帰り	昼食付	47,000円(//)
③日帰り		38,000円(//)

※①②は月・火コースの2種類、③は月～金の各曜日のご利用が可能です。

※平成18年12月からマンモグラフィ検査がオプション検査に追加されました。

お申し込み、お問い合わせは 1階人間ドック棟 人間ドック受付まで

電話番号 072-777-3773 (人間ドック担当 内線2583)

特定健診・保健指導が始まります

平成20年4月より40歳から74歳の方を対象に特定健康診査（特定健診）・特定保健指導が実施されます。この制度はメタボリックシンドロームに着目し、その要因となる生活習慣の改善指導に重点をおいています。

これまでの健診は病気の早期発見・早期治療を目的にし、異常値のある人を見つけだし、治療を促していましたが、特定健診では生活習慣病になる可能性の高い人を見つけだし、リスクに応じた生活習慣の改善指導を行い、実施することにより健康の増進を図ろうとするものです。当院では特定健診・保健指導をみなさまに受けいただける医療機関として、準備を進めています。（人間ドックを受けられた方は特定健診を受けたことになります）

☆ 医師の人事異動がありました。

採用		退職	
(平成20年1月1日)		(平成20年1月31日)	
循環器科研修医	福田修久	皮膚科医員	中山由美
(平成20年2月1日)			
皮膚科医長	宮田明子		

保険医療機関では毎月、患者様に保険証の提示をお願いしております。月初めには初診受付で保険証の提示、確認にご協力くださいますようお願いします。